

# クリティィーだより



令和5年2月27日  
栗生小学校  
学校運営協議会

## 1年間の感謝の気持ちを 伝えました。 **ありがとう集会**

2月22日(水)お世話になった地域の人に感謝の気持ちを伝えるため「ありがとう集会」を行いました。このような情勢の中、地域の方々総勢40名近くお越しいただきました。1~6年生が、1年間の出来事を思い出しながら、学年ごとに作文で気持ちを発表しました。

来年度も、栗生小学校コミュニティ・スクールの学習活動や行事にたくさんの地域の方にご協力ご参加していただけることを楽しみにしています。



私は、受付をしていて、6年間でたくさんお世話になった方々が来られていることに気付きました。地域の方に、「久しぶり。元気にしとった。もう卒業だね。最後の仕事、がんばって。」と声をかけていただきました。私は、6年間の感謝の気持ちが伝わるようにとありがとう集会を行うことができましたと思います。帰られる時に、どの人も「ありがとう。」と言ってくださり、笑顔でプレゼントを受け取ってもらって、うれしかったです。

中学校でも、感謝の気持ちを忘れず、いろいろなことに取り組みたいと思います。

(6年生 児童)

今日は、いよいよありがとう集会。最近、行事が多く忙しい日が続いていたので、どちらかというと大丈夫かなという心配の方が大きかったです。(中略)

体育館で真っ先に見えたのは、クラブでお世話になった皆さんでした。感謝の気持ちをうまく伝えられていない私は、早く自分の番にならないかと、緊張が楽しみに変わりました。

体育館には、いつも集合場所から見守ってください方、友達のおじいちゃん、たくさんのお世話になっている方々がおられました。5年生の発表で、感謝の気持ちが伝わっているといいです。これからも「ありがとう」の気持ちを忘れず地域の方々と接していきたいです。

(5年生 児童)

## 校内書き初め展



書き初めは、古くから新年の行事として行われてきました。1年の始まりに新たな気持ちで文字を書くことはとても意味深いものです。いつもより大きな半紙に向かい、姿勢を整え、落ち着いて書くことで、集中力を養うことができます。

今年度も、冬休み前から、書写の講師の児玉先生にご指導いただき、長半紙に「書き初め」の練習をしていました。学校でも家庭でも練習をし、力作が出そろいました。

全員(低学年は硬筆)の作品から、学校運営協議会で一次審査を実施し、児玉先生に最終審査をしていただき、各学年から「金賞」「銀賞」「銅賞」が選ばれました。受賞作品は、クルトピアにて展示中です。(3/10(金)まで)

